

東山魁夷



東山魁夷「冬華」(東京国立近代美術館) 昭和39年
【展示期間:1月16日(水)~2月3日(日)】



池大雅・与謝蕪村「十便十宜図」
(国宝・川端康成記念会) 江戸時代



浦上玉堂「凍雲御雪図」(国宝・川端康成記念会) 江戸時代

平成20年
1月16日[水]—2月24日[日]



東山魁夷「月篋」(東京国立近代美術館) 昭和42年
【展示期間:2月5日(水)~2月24日(日)】



東山魁夷「北山初雪」(川端康成記念会) 昭和43年

川端康成と

響きあう美の世界

月曜日休館 (月曜日が祝日の場合は開館、その翌日休館) [開館時間] 10時~18時 (入場は17時30分まで)
 [入場料金] 一般1,000円(800円)、大高生700円(560円)、中小生400円(320円) ()内は前売券及び20名以上の団体料金
 ※前売券は、電子チケットぴあ(Pコード 687-640)、ローソンチケット(Lコード 54684)ほか京阪神主要プレイガイドで販売中
 [主催] 京都府、京都文化博物館、毎日放送、毎日新聞社
 [後援] 京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都商工会議所、京都府観光連盟、京都市観光協会、
 歴史街道推進協議会、NHK 京都放送局、KBS京都、エフエム京都
 [監修] 川端香男里(川端康成記念会理事長)、平山三男(川端康成記念会評議員)、東山すみ

源氏物語千年紀 文化力

成功させよう 平成23年国民文化祭 京都開催

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館
 〒604-8183 京都市中京区三条高倉
 TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
 URL http://www.bunpaku.or.jp

川端康成と 東山魁夷

—響きあう美の世界—

ノーベル文学賞受賞作家・川端康成が、現代を代表する日本画家・東山魁夷と親しく交流したことはこれまでも知られていましたが、近年、康成と魁夷の間に交わされた書簡がまとまって発見され、あらためて注目されました。そこには、魁夷の作品や康成が収集した美術品をめぐる、二人の芸術家の魂の交流をうかがうことができます。

本展では、往復書簡や折々に記された康成と魁夷の言葉をガイドにして、魁夷の作品の数々を見つめ直すとともに、川端康成記念会が保管するコレクションから著名な3点の国宝や新発見の作品など、康成が所蔵していた美術品をあわせて展示します。

二人が交わし紡いだ珠玉の言葉と傾注した美術の競演をご堪能ください。



東山魁夷「静育」(川端康成記念会) 昭和42年頃



東山魁夷「年暮る」(山種美術館) 昭和43年



東山魁夷「緑のハイデルベルク」(北澤美術館) 昭和46年



川端康成書簡(個人蔵)



東山魁夷書簡(個人蔵)



池大雅・与謝蕪村「十便十宜図」(国宝・川端康成記念会) 江戸時代



古賀春江「煙火」(川端康成記念会) 昭和2年

主な展示品 (東山魁夷作品)

- 「深秋」(千葉市美術館) 昭和22年
- 「樹根」(目黒区美術館) 昭和30年
- 「白夜」(北澤美術館) 昭和38年
- 「青い沼」(個人蔵) 昭和38年
- 「冬華」(東京国立近代美術館) 昭和39年
【展示期間: 1月16日(水)~2月3日(日)】
- 「月童」(東京国立近代美術館) 昭和42年
【展示期間: 2月5日(火)~2月24日(日)】
- 「緋紅葉」(兵庫県立美術館) 昭和43年
- 「北山初雪」(川端康成記念会) 昭和43年
- 「夏に入る」(市川市東山魁夷記念館) 昭和43年
- 「年暮る」(山種美術館) 昭和43年
- 「秋深し」(ポーラ美術館) 昭和44年
- 「萌ゆる春」(佐久市立近代美術館) 昭和44年

「緑のハイデルベルク」(北澤美術館) 昭和46年
本制作、挿絵、習作、スケッチ、リトグラフなど 約50点

〈川端康成記念会所蔵品〉

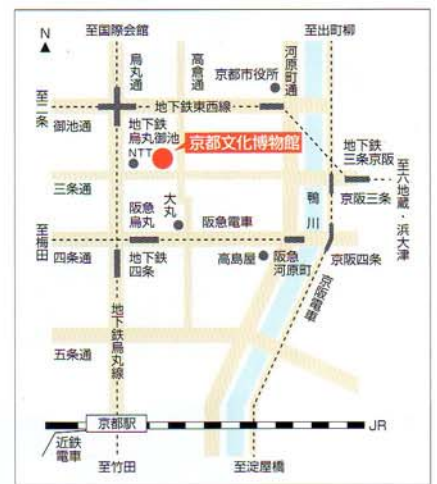
- 浦上玉堂「凍雲篩雪図」(国宝) 江戸時代
- 池大雅・与謝蕪村「十便十宜図」(国宝) 江戸時代
- 岸田劉生「麗子喜笑図」 大正11年
- 木村莊八「伊豆の踊子」挿絵原画 昭和初年
- 古賀春江「煙火」 昭和2年
- 草間弥生「不知火」 昭和30年

〈川端康成旧蔵品〉

- 浦上玉堂「山廻路轉図屏風」(大阪市立美術館寄託) 江戸時代
- 富岡鉄斎「蝦夷人図屏風」(京都国立博物館寄託) 明治25年

〈その他〉

川端康成墨跡、原稿、川端康成書簡、東山魁夷書簡など 約40点



【交通機関】

- 地下鉄「烏丸御池駅」下車、⑤番出口から三条通を東へ徒歩3分
- 阪急「烏丸駅」下車、⑥番出口から高倉通を北へ徒歩7分
- 京阪「三条駅」下車、⑥番出口から三条通を西へ徒歩15分
- JR、近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- 市バス「堺町御池」下車、徒歩2分

関連行事 対談「川端康成と東山魁夷 魂の交流」

お話し: 川端香男里(財団法人川端康成記念会理事長、東京大学名誉教授)

聞き手: 水原園博(毎日放送シニア・プロデューサー)

平成20年2月3日(日)午後2時~3時30分 京都文化博物館別館ホール

※往復ハガキに住所、氏名(返信面にも)、電話番号、参加人数(2名まで可)を明記し、「川端康成と東山魁夷」展係へ。先着順、定員200人。無料。

次回予告

乾山の芸術と光琳展 平成20年3月8日(土)~4月13日(日)

尾形乾山が開いた京都鳴滝窯の発掘調査は、多くの新事実を明らかにしました。本展では、乾山陶の名品の数々をこれまでにない新しい切り口で展観するとともに、それらの絵付けにも関わった兄・尾形光琳の作品もあわせて展示、偉大な芸術家兄弟の軌跡と創作の背景を紹介します。

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL 075-222-0888 FAX 075-222-0889
URL <http://www.bunpaku.or.jp>

川端康成と東山魁夷

平成20年

1月16日[水]—2月24日[日]

月曜日休館（月曜日が祝日の場合は開館、その翌日休館）

[開館時間] 10時～18時（入場は17時30分まで）

[主催] 京都府、京都文化博物館、毎日放送、毎日新聞社

[後援] 京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、
京都商工会議所、京都府観光連盟、京都市観光協会、
歴史街道推進協議会、NHK 京都放送局、KBS京都、
エフエム京都

響きあう

美の世界

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三楽高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
URL <http://www.bunkoku.or.jp>



東山魁夷「北山初雪」(川端康成記念会) 昭和43年